

見附市東側地区 公園樹木維持管理 業務 委託 仕 様 書

1. 業務内容 公園樹木の維持管理における、以下の業務
 - ①樹木の整姿、剪定枝の処分
 - ②冬囲い取付・取外
 - ③病虫害駆除

2. 実施詳細
 - ①剪定は、樹種の特性を理解のうえ、最も適切な方法と時期により行うこと。
 - ②樹木に付いている、不要になった「しゅろ縄」等、また、不用意に取付けられた鉄線等は、作業に当たり除去すること。
 - ③病虫害駆除の薬剤は「スミチオン」または同等品とする。
 - ④薬剤撒布の際には、農薬の飛散を抑制するノズルを使用し、風向き・ノズル向きに注意して、農薬の飛散防止に最大限配慮する。
 - ⑤害虫駆除は年2回実施することとし、実施時期は、監督職員と協議のうえ決定すること。
 - ⑥1日の作業終了後に出た発生材は、現場に存置することなく、作業の都度搬出し、適正に処分すること。
 - ⑦冬囲いの取付・取外は最も適切な時期に行うこととし、実施する際は、樹木に対する損傷が生じないようにすること。
 - ⑧作業を実施する際、公園管理者へ事前連絡し、利用者への影響を最小限に抑えること。

3. その他
 - ①住宅等が隣接する箇所の農薬散布は、住宅等への影響を最小限に抑えること。
 - ②樹木に、材質腐朽菌によるキノコの発生、幹や根元の大きな腐朽・空洞（うろ）、不自然な揺らぎ、傾斜等の異常を発見した場合は、監督職員に速やかに報告すること。
 - ③業務完了時には、以下の書類を提出すること。
 - ・実施工程表
 - ・出来高数量表
 - ・「処分伝票」及び「集計表」
 - ・記録写真